



平成 24 年 6 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社アイケイコーポレーション
代 表 者 名 代表取締役会長 石川 秋彦
(コード番号 3377 東証二部)
問 合 せ 先 取締役 コーポレート部門・コミュニケーション部門 山 縣 俊
(TEL. 03-6803-8855)

非連結決算への移行ならびに個別業績予想のお知らせ

当社は、下記の理由により、平成 24 年 11 月期第 2 四半期より非連結決算に移行いたします。
また、上記の理由に加え最近の業績動向を踏まえ、平成 24 年 11 月期個別業績予想につきまして下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 非連結決算への移行理由

当社は、平成 24 年 3 月 1 日付で、当社を存続会社として当社の連結子会社である株式会社パーク王を消滅会社として吸収合併したことにより、非連結会社となりました。
これにより、当社は平成 24 年 11 月期第 2 四半期決算から非連結決算へ移行いたします。

2. 平成 24 年 11 月期（平成 23 年 12 月 1 日～平成 24 年 11 月 30 日）の個別業績予想ならびに平成 24 年 11 月期第 2 四半期（累計）（平成 23 年 12 月 1 日～平成 24 年 5 月 31 日）の個別業績予想
(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
第 2 四半期（累計）〔個別〕	10,608	100	177	184	1,388 円 71 銭
通期〔個別〕	22,138	194	306	228	1,658 円 08 銭

※株式会社パーク王の吸収合併に関する影響は軽微です。

3. 個別業績予想について

- (1) 平成 24 年 11 月期第 2 四半期（累計）（平成 23 年 12 月 1 日～平成 24 年 5 月 31 日）

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
今回発表〔個別〕(A)	10,608	100	177	184	1,388 円 71 銭
(ご参考) 前回発表〔連結〕(B)	11,467	359	395	197	1,433 円 37 銭
(ご参考) 増減額 (A - B)	▲858	▲258	▲217	▲13	—
(ご参考) 増減率 (%)	▲7.5%	▲71.9%	▲55.0%	▲6.6%	—
(ご参考) 前期実績〔連結〕 (平成 23 年 11 月期)	11,726	511	556	303	2,188 円 78 銭

※株式会社パーク王において展開しておりましたオートバイ駐車場事業については、吸収合併にともない当社にて引き継いでおり、当社が営む事業内容に変更はありません。また、平成 24 年 11 月期第 1 四半

期における株式会社パーク王の実績が全体に与える影響は軽微であることから、ここでは平成 24 年 1 月 12 日付にて公表している連結業績予想との比較を行っております。

(2) 平成 24 年 11 月期 通期 (平成 23 年 12 月 1 日～平成 24 年 11 月 30 日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
今回発表〔個別〕 (A)	22,138	194	306	228	1,658 円 08 銭
(ご参考) 前回発表〔連結〕 (B)	24,050	885	934	487	3,534 円 30 銭
(ご参考) 増減額 (A－B)	▲1,912	▲690	▲627	▲258	－
(ご参考) 増減率 (%)	▲8.0%	▲78.0%	▲67.2%	▲53.1%	－
(ご参考) 前期実績〔連結〕 (平成 23 年 11 月期)	24,056	802	862	441	3,195 円 99 銭

※上記 (1) に記載の理由に基づき、ここでは平成 24 年 1 月 12 日付にて公表している連結業績予想との比較を行っております。

【ご参考】 差異の理由

(1) 第 2 四半期 (累計)

売上高については、第二の成長の柱として位置付けているオートバイ小売事業は当初予想を上回って推移したものの、当社コアビジネスである中古オートバイ買取事業の販売台数が当初予想を下回ったことにより、売上高が当初予想を下回って推移いたしました。

また、平均売上単価 (一台当たりの売上高) は予想どおりに推移いたしましたが、平均粗利額 (一台当たりの粗利額) については、予想を若干下回って推移いたしました。

利益面についても同様に、上記の理由により当初予想を下回って推移いたしました。

(2) 通期

売上高については、オートバイ小売事業が引き続き当初予想を上回って推移することを見込んでいたものの、中古オートバイ買取事業において、第 2 四半期累計期間までの影響に加え、抑制した広告宣伝費の一部を下期に投下するなどの対策を講じるものの、販売台数が当初予想を下回ると見込んでいるため、売上高は当初予想を下回って推移する見込みです。

また、平均売上単価 (一台当たりの売上高) については概ね当初予想どおりに推移する見込みです。平均粗利額 (一台当たりの粗利額) については、当初予想を若干下回る見込みです。

利益面につきましては、販売費及び一般管理費の抑制に取り組みますが、上記の理由による影響が大きく、当初予想を下回って推移する見込みです。

配当につきましては、業績・事業計画等を総合的に勘案し、安定的な配当を実施していくという配当方針に変更はございませんが、今回の業績予想を踏まえ、中間 600 円、期末 400 円 (年間 1,000 円) に配当予想を修正しております。詳しくは本日付「平成 24 年 11 月期 (第 15 期) 配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかわる本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上